

取扱説明書

FFD48LW アルカリ乾電池4本交換式充電器 for Lightning

安全上のご注意

ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

被害事象:

異常発熱・火災・感電・事故・誤飲・破裂・けが・やけどなど。

- 分解・改造をしない。
- 製品に金属などを差し込まない、接続端子を金属などでショートさせない。
- 熱のこもる場所(ポケットやバッグ)・本体が体に触れる環境で使用しない。
- 水につけたり濡らさない・水濡れ品は使用しない・濡れた手で使用しない。
- 使用前に各接続部を確認し、ホコリなどの付着や接続部の変形・破損したものは使用しない。
- 規定の時間を越えた連続使用はしない。
- 睡眠中は使用しない。
- 暖房器具などのそばや、湿度の高い場所で使用・保管しない。
- 乳幼児・子供の手の届く場所で使用・保管しない。
- 直射日光の当たる場所で使用・保管しない。
- 使用しない場合、全ての接続箇所をはずし、安全な場所に保管する。接続したまま放置しない。
- 当社製以外のケーブルを接続しない。
- 充電器やパソコンなどの出力端子同士を接続しない。
- 使用時に接続部を確認してまっすぐ接続し、無理な力を加えて接続しない。
- 火中に投入しない。電子レンジ、オーブンなどで加熱しない。

- 雷がなりはじめたら、安全のため本製品や接続されている各機器にさわらない。
- 重い物を載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かない。
- お手入れの際は、各接続部を取りはずす。
- 投げたり、衝撃を与えない。

注意

人が軽傷および物的損害を負う可能性が想定される内容。

被害事象:

出力せず・反応せず・断線・腐食・破損・故障・けがなど。

- 接続端子電極部に水分を付着させたり、結露した状態で使用しない。
- 充電対象機器を充電中に、本製品や充電対象機器が極端に熱くなったり異常を感じた場合は使用しない。
- 5℃から35℃の屋内環境で使用。それ以外の環境では使用しない。
- 0℃から40℃の風通しの良い屋内環境で保管する。
- コネクタをはずす際は、コネクタ本体を持っておこなう。ケーブルを持って強く引っ張らない。
- 充電対象機器の電池は装着した状態で充電する。はずした状態で接続しない。

電池は保存環境によって漏液、異常発熱、破裂、発火したり、ケガや故障の原因となりますので、次の事を必ず守ってください。

乾電池に関する警告

- 指定以外の乾電池を使用しない。新旧の乾電池や銘柄・種類の違う乾電池を混用しない。
- 電池をいれたまま保管しない。
- ネグレスなどの金属製のものなどといっしょに保管しない。
- 付属の乾電池は充電式でないので充電しない。
- 使い切った乾電池は取り出し、全電極をテープなどで絶縁する。廃棄時は各自自治体の指定以外の方法で処分しない。
- 乾電池の極性を逆にして入れない。

乾電池に関する注意事項

- 液漏れ品は素手でさわらない。失明の恐れがあるので、液を目に触れないようにする。万一、液が目に入った場合は水道水で十分洗い、医師の治療を受ける。液が服についても水道水などで十分洗い流す。皮膚に異常がある場合、医師に相談する。
- 変形・傷・液漏れの乾電池は使用しない。

保証規定

保証期間 / ご購入日より 6ヶ月

必ず、購入明細書を本書およびパッケージと一緒に保管してください。万一、修理の際は、現品に購入明細書と本書およびパッケージを添え、記載の当社住所までお送りください。なお、修理後の保証期間の延長はいたしません。

- 保証期間内に、本書およびパッケージ記載の注意事項をお守りいただいた正しい使用状況で、万一故障した場合には本製品をお預かり後、無償で修理、または交換します。また、代替品の先送りなどのご対応はいたしかねます。本製品を使用し、接続対象機器が故障した場合、本製品が原因であることが実証された場合に限り、保証範囲内と認めます。ただし、本製品の不具合に関連し生じた、その他の損害・費用・データ損失に関しましては、一切の補償をいたしかねます。

※次の場合は保証対象外となります。

- 1) 本製品(修理対象品)と購入明細書、本書およびパッケージの提示がおこなわれない場合。
 - 2) 本書およびパッケージ記載の注意事項をお守りいただけていない場合。
 - 3) 個人売買や正規販売店以外で、ご購入した場合。
 - 4) 地震、火災、落雷、台風などの災害により故障した場合。
 - 5) ご購入後、落下や衝撃などの事象により故障した場合や水没、汚れにより故障した場合。
 - 6) 健康被害が生じた場合。
 - 7) 本製品や付属品を紛失・破損した場合。
 - 8) 本製品の仕様上発生する傷、印刷の歪み、かすれなどの場合。
 - 9) 日常使用によって生じた摩耗、傷、汚れなどの場合。
- 乾電池を本体から取りはずさない状態で保管した場合、液漏れが発生する可能性があります。液漏れにより発生した物的損害に関しましては、当社では責任を負いかねます。
 - 異物・水分付着による腐食・ショート等の動作不良や変形・破損・紛失は保証対象外とさせていただきます。また、ケーブルを折り曲げたことによる断線についても保証対象外とさせていただきます。
 - お預かりした製品が、保証対象外と認められる場合、修理費用等、実費負担をご請求させていただきます。あらかじめご了承ください。
 - 本保証書は日本国内のみ有効です(This warranty is valid only in Japan)。
 - ご返送時にご記入いただいたお客様の個人情報は、商品の修理に関するご連絡、修理・交換の対応以外の目的に使用いたしません。なお、上記利用目的の実施に必要な範囲で、業務委託先に預託する場合がありますのでご了承ください。

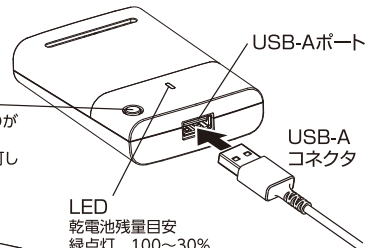
使用上のご注意

- 本製品を使用目的用途以外に使用しないでください。
- 本製品を乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。
- 充電状態はそれぞれの機器でご確認ください。長時間充電しても充電対象機器の電池レベルが上がらない場合は、一度電源を切り、再度立ち上げてご確認ください。
- 充電対象機器の電池が放電してしまうことがあります。また、満充電に近い充電対象機器に接続した場合も、長時間放置しますと充電対象機器の電池が放電してしまうことがあります。
- 充電ホルダーに接続しないでください。直接、充電対象機器に接続してお使いください。
- 充電中でも通話、メール、データ通信、音楽再生、ゲーム、テレビ電話などができますが充電量が少なくなります。
- 本製品が汚れた場合、乾いた布でふきとってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。本製品を傷める原因になります。
- 本製品は金属部品やプラスチックでできております。燃やすと危険ですので、廃棄する時は各自自治体の指示に従った方法で、正しく廃棄してください。

使用方法

USB-AコネクタをUSB-Aポートに接続します。

電源スイッチ
電源スイッチを押すとLEDが点灯し電源ONになります。もう一度押すとLEDが消灯し電源OFFになります。



Lightningコネクタを接続します。



LED
乾電池残量目安
緑点灯 100~30%
赤点灯 29~0%

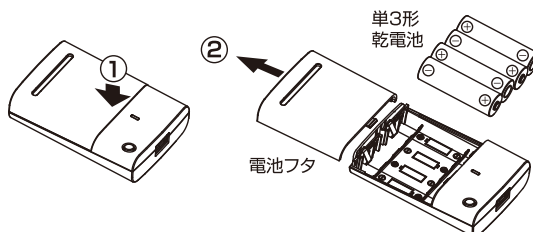
- 充電対象機器を接続していない場合、乾電池残量に関わらずLEDは緑に点灯します。
- LEDが赤の点灯時は、充電能力が低下し充電速度が遅くなっていきます。

キケン!
充電しない時は、全てのコネクタを抜くこと

- 充電対象機器や電池の状態により、接続後すぐに充電対象機器が充電中表示にならない場合があります。そのような場合、予備充電の時間を経過後、本充電が開始されます。
- 本製品の使用可能時間は約1時間程度です。本製品では接続機器の満充電はできません。使用可能時間を越えて充電を継続する場合は、LEDが点灯していても電池の交換が必要です。
- 使用後は電源スイッチをOFFにしてください。乾電池は長期間放置しますと液漏れする恐れがありますので、保管時は、乾電池を取り出してください。

乾電池の交換方法

- 1) 電池フタを押します。
 - 2) スライドさせてはずし、乾電池を取り出します。
- 新しい単3形乾電池4本を、本体ケース内の刻印に従い、+、-の極性を正しく入れ、電池フタを戻します。



ケーブルの取り扱いの際には必ず以下についてもお守りください

コネクタは精密パーツです。着脱の際はコネクタ本体を持って接続の向きをご確認のうえ、慎重におこなってください。また、接続中にコネクタに負荷をかけないでください。

ケーブルの使用、保管時は折り曲げ、捻り、衝撃などをかけないでください。故障、異常発熱などの原因となります。

少しでも変形や破損したケーブル、液体や異物が付着したコネクタは使用しないでください。

厳守してください

- 異なる種類・銘柄の乾電池を混同して使用しない。
- 必ず全数、新品を使い、使用した乾電池や古い乾電池を混同して使用しない。
- 使用しない時は、本体から乾電池を取り出す。



本製品は熱のこもる場所(ポケットやバッグ、布団の中など)で使用しないでください。本製品の異常発熱や、発熱による人体への熱傷などの原因となります。また、部分的に大きな力がかかり、破損による異常発熱、発火、火災の原因となります。